



# 2011年 ドリームごよみ 9月



## 高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム



# パソコン教室はじまります！

9月1日より、念願のパソコン教室がはじまります。  
最初なので、電源を入れるところから教えてもらいましょう。  
どうぞお気軽にご見学にお越し下さい。

### ジャズピアノ

9月29日 13時～15時  
なごちゃんの色気たっぷりの  
演奏をどうぞ～

### <そのほかのおすすめ>

チャリティバザー  
9月10日 10時～12時半  
グッズ増強中！掘り出し物多数！  
お待ちしております

### 出前映画「フラガール」

9月17日 13時～  
邦画の名作を  
鑑賞しよう！

## 9月の予定 (都合により変更もあります)

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 10:00～15:00 10:00 ラジオ体操 MT ミーティング、SST 社会技能訓練				1 パソコン 料理 MT	2 食材買物 卓球	3 料理教室 反省会
4 家族/当事 者の集い	5 休	6 SST(さ) カラオケ	7 グッズメイク 音楽	8 パソコン バザー-SST	9 バザー準備 卓球	10 チャリティバザー 講演会参加
11 休	12 休	13 認知り八 運営委員会	14 グッズメイク 音楽	15 料理・映画 MT SST(麦)	16 工作 卓球	17 絵を描こう 映画「フラガール」
18 休	19 休	20 ゲーム 未来計画 2	21 グッズメイク 音楽	22 パソコン ラボ&MT	23 休	24 お茶会 絵手紙
25 休	26 休	27 認知り八 頭の体操	28 編物教室 音楽	29 パソコン ジャズピアノ	30 ゲーム 卓球	

## 8月のご報告

### 【SST(麦ちゃん)】

今回のSSTプログラムでは、まずウォーミングアップのプログラムとしてランプを使った1分間スピーチを行いました。カードを一枚ずつ順番に引いてもらい、引いた番号ごとにワークシートに書かれている話題で1分で話すというものです。これまでは全体で行っていたものですが、今回は4~5人ずつのグループに分かれて行い、一人の話す回数を増やすようにしました。「もう一度行けたら行ってみたいところ」や、「休みの日の過ごし方について聞いてみる」など、さまざまな話題で楽しいお話を聞くことができました。



その後は「新しい環境で知り合いをつくる」ためのSSTとして、「職場で同僚に話しかけてみる」「新しく引っ越してきた人と会話をしてみる」というロールプレイを行いました。それぞれ希望の職場を想像しながらやってもらったせいか、とてもいきいきとしたものになったのではないかと思います。

最後に、新しい試みとして「言葉のポーカー」というゲームをしてみました。コントを作る小林賢太郎という芸人さんが作った遊びで、カードに思い思いに書いた言葉の切れ端を組み合わせ、面白い文章を作るというものです。俳句のようなユニークな文章がたくさんできました。また次回試してみたいと思っています。(麦ちゃん/コーチ)



久しぶりの、麦ちゃんのSST、楽しかった。私は途中からでしたが、ロールプレイに参加して、最後に言葉のポーカーをした。初対面の人と話す時、緊張して言葉が出て来ないことがよくあります。今回のSSTでは、言葉に慣れる事と遊ぶことを通じて、もっと自然に自発的な言葉が出るようになるということを感じたと思う。とても大切な事だと思う。(たかふみ/トレーニー)

### 【編み物】

残暑厳しい8月の最終日、参加者はとよさん、こうちゃん、なおさん、マーくん、そして家族ボランティアも含めて総勢15名が暑さに負けず元気な顔を見せてくれました。タワシ作りもスムーズです。

単色の作品だけでなく、色をかえて楽しい作品が増えています。けいこさんがチャリティーに出す新作品、ハンガーと毛糸を使ってのハンディーモップを作っています。便利なものですね。ヒット作品になるかも知れませんよ。これから涼しくな



ったら、編物日和になるので楽しみです。(みかんさん/コーチ)

今回の編物教室を通じて「なせばなる なさねばならぬ なにごとも」というのを感じ、勉強になった。みよこさんに教えてもらえて嬉しかった。

(なおさん/トレーニー)

集中して取り組んだ。本当は左利きだから、編むのは疲れた。とにかく大変だった。(とよくん/トレーニー)



### 【ドリーム大作戦・第1回未来計画】

8月26日(金)午前は、初めての「ドリーム大作戦・第1回未来計画」を話し合いました。ドリームは現在、生活訓練事

業ですが、2年後に目指す多機能型事業所に向け、工賃を得る手段をみんなで考えて就労継続支援B型事業(工賃支給)を計画するものです。

ドリーム大作戦や未来計画というネーミングは、先月のミーティングでみんなでワイワイ言いながら決めたものです。名前は立派だが、どんな話し合いが出来るのかな?と置いていたら、参加者も多く色々な意見が出ました。

手作りグッズをお店に下ろす 近所の雑草とり 駅や神社の掃除 市役所観光課で調布独自の物を聞く 陶器作り 蒸しパン専門店 鯛焼き クッキー 犬のクッキー、などです。

そして小さな湯沸し室しかないドリームの中で出来るのは、ちょっと珍しい犬のクッキー、となり、まずは横浜の「すてつぷなな」に犬のクッキー作りを見学に行こう!となりました。

午後は、9月から始めるパソコン教室に向けて、布田駅の近くに移転したばかりの「印刷工房めじろ作業所」へ11人で見学に行きました。大きなパソコンが利用者用に20台もあり、いろいろなスペースと沢山の機械類、利用者の方も多くて活気があり、とても参考になりました。(ちずさん/職員)

### 【ボランティアのさわこさんから】

調布ドリームへは、専門学校時代の先生である松岡先生(まっちゃん)の紹介で、8月の頭から週2日来ています。来始めた頃は、調布ドリームの活動内容の豊富さに驚き、また参加されているトレイニー、スタッフ、ボランティアの方々の精力的な活動に圧倒されっぱなしでした。



ボランティアとしてなすべき事が解らなくなる事もありましたが、何度か通う内に、気が付くと楽しく参加する様になっていました。特に音楽の時間は印象的でした。冬にある発表に向けた歌の練習は、ただ歌って楽しいレクリエーションではなく、歌っている皆さんの気迫が凄い本格的なものでした。真剣に歌うのは私は久しぶりでしたが、大きな声を出すのはとても爽快でした。

活動ごとにトレイニーやボランティアの皆さんの様々な顔を知る事が出来るのも楽しみの一つです。初めての活動に参加する時はいつもワクワクです。

(さわこさん/ボランティア)



### 東日本大震災チャリティバザーのご報告

8月13日のチャリティバザーは猛暑の中、活動センター内に売り場を広げて行われました。ムランさんのお友達から素敵な食器類を沢山寄付して頂いたり、ご近所等からもバッグなど品物の提供を受けました。

収益金、9,850円は、全額「NPO 法人脳外傷友の会」へ送り、被災地の障害者の方々に届けられます。皆様ご協力ありがとうございました。

### ボランティア・ご見学など

ボランティア: 2日(火)~31(火)さわこさん。 10日(水)あっちゃん。 18日(木)みほちゃん。  
神代高校ボランティア実習受入れ: 16日(火)~18(水) けいちゃん、しゅん、さそちゃん







朗読

ご見学：3日(水)Kさん(ご家族)。5日(金)Kさん(作業療法士)。16日(火)Kさん(神代高校の先生)。

**ご寄付ありがとうございました**

(株)アイティリンク様よりパソコン2台、柿生の稲垣様より家具や食器を、飛田給のN様よりバックなどを、松本和夫様から湯沸し室の棚などを、苅部直樹様からご寄付を頂きました。ありがとうございました！引き続き温かいご支援をお待ち申し上げます。

【ご寄付のお振込先 郵便局 00180 - 9 - 651828 「調布ドリーム」】

通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の場合は、その旨も通信欄にご記入願います。

**東京都の高次脳機能障害相談専用電話のご紹介**

東京都心身障害者福祉センター

電話：03 - 3200 - 0077

月～金 9時～12時、13時～16時(祝日・年末年始を除く)

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>



絵を描こう

**調布ドリームご利用ガイド**

- \*活動日:週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- \*プログラム:卓球、音楽、認知リハ、料理、編物、絵画、ドリーム・ラボ、SST、工作、絵手紙、ゲーム、カラオケ、グッズメイク、頭の体操、チャリティーバザー、ジャズピアノ、映画鑑賞、パソコン、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- \*職員:施設長1名、サービス管理責任者1名、支援員3名。
- \*リハビリ講師:15名、家族ボランティア・一般ボランティア数名。
- \*定員:20名 ご利用には受給者証が必要です。受給者証はお住まいの各区市の障害福祉課に申請。
- \*利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- \*随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています

<<編集後記>> こうした活動では、結果だけでなく経過も大事なことだと実感します。世の中の制度は結果を求められることが多いものですが、試行錯誤の軌跡を残すことは意味のあることでしょう。そんな「こよみ」になっていることを願います。(まっ)

「ドリームごよみ9月」2011年9月6日 発行

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042 - 444 - 3068 E-mail: [info@chofudream.com](mailto:info@chofudream.com) 代表 吉岡千鶴子

